

2023年2月28日

セガサミーグループ本社社員食堂 社食シンポジウム2023「SDGs社食アワード・企業賞」受賞

2023年2月10日、東京ビッグサイト・イベントホールにて「社食シンポジウム2023」が開催され、セガサミーホールディングスはグループ本社 社員食堂「JOURNEY'S CANTEEN」にて実施している“SDGsの取り組み”を評価いただき「SDGs社食アワード・企業賞」を受賞いたしました。



■セガサミーグループのCSR・SDGs活動の推進方針

当グループは、CSR・SDGs活動を推進し、「社会から信頼され、必要とされ、そして尊敬される企業グループであり続ける」ことを目指しています。また、ESG（環境、社会、ガバナンス）及びSDGs（持続可能な開発目標）の観点から取り組むべき重要課題（マテリアリティ）として、人、製品／サービス、環境、依存症、ガバナンスの5つを設定し、グループ全体への浸透と実践に努めています。

■社員食堂におけるSDGsの取り組み

グループ従業員の意識醸成・理解促進に向けて当グループ本社の社員食堂「JOURNEY'S CANTEEN」では、フードサービス提供会社である株式会社LEOCと協議を重ね、サステナブルなメニューの導入や、アフリカ・アジアの子どもたちに給食を届けるアクション「TABLE FOR TWO」の推進などの取り組みを進めてまいりました。

【具体的な取り組み(2022年実施)】

- サステナブルフードの使用
 - 大豆ミート・代替プロテインミート／サステナブル・シーフード／ふぞろい野菜／皮ごと野菜 など
- グローバルGAPの取得を目指す生産者や環境に考慮した土壌管理を推進する団体の支援
 - 生産者、産地の見える化／上記生産者・団体からの積極的な素材購入 など
- サーキュラーエコノミーの推進
 - コーヒー豆のかすを肥料として育てた作物の使用 など
- 脱プラスチック製品の推進
 - アイスドリンク用プラスチックカップの廃止／リッド、ストローの常時提供廃止 など
- 食の不均衡の解消に向けた取り組み
 - TABLE FOR TWO「おにぎりアクション」活動への参加 など



■SDGs社食アワードとは

社員食堂に関わる、サステナブルなメニュー、廃プラ、フードロス対策、健康への取り組みやフードマイレージ、脱炭素、生物多様性への配慮、飢餓・貧困撲滅への取り組みなど、SDGsの取り組みとなるサービス、イベントなどの取り組みを募集。代表的な取り組みを表彰し、社食ドットコムホームページやYouTubeチャンネルで紹介予定。

● 対象企業

＜社員食堂を有する企業の場合＞

・2022年1月から12月の期間中、自社の社員食堂でSDGsの取り組みを5回以上行う

＜社員食堂運営会社の場合＞

下記のいずれかをクリアしていること

・2022年1月から12月の期間中、クライアント企業5社以上の社員食堂でSDGsの取り組みを行う

・2022年1月から12月の期間中、クライアント企業の社員食堂において10回以上のSDGsの取り組みを行う

● 審査方法

上記条件をクリアした企業を対象に、社員食堂におけるSDGsの取り組みについて、学識経験者や社員食堂の知見等を有する委員により審査。

審査員（敬称略）

星野 裕志（九州大学経済学研究院 産業マネジメント部門 産業マネジメント教授）

瀧浪 剛（一般社団法人日本能率協会）

藤井 直樹（社食ドットコム代表）

● リンク

【SDGs社食アワード】ひろがれ！社会に貢献する社員食堂

<https://shashoku.com/sdgs-award>

社食ドットコムホームページ

<https://shashoku.com>

社食ドットコムYouTubeチャンネル

<https://www.youtube.com/@user-vw6hd9rp1f>

